

# おぐら山荘便り

2018年11月1日(木)発行

## おぐら山荘の秋祭り♪ 縁日を開催しました!!



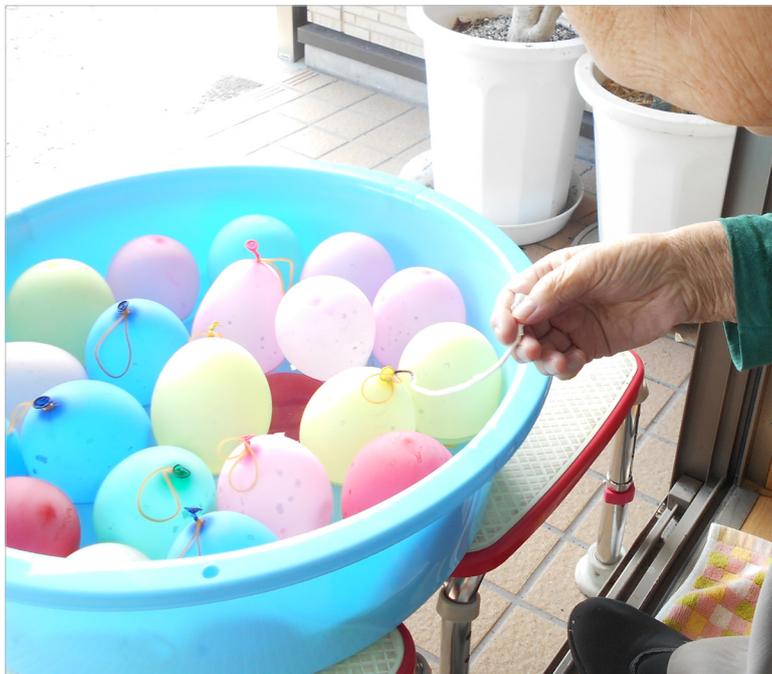
おぐら山荘では、季節を楽しむイベントを企画してご利用者の皆様と一緒に楽しんでいます。今号は、おぐらの縁日、スタッフ紹介、お団子作りなど、おぐら山荘の今を感じる話題をお届けいたします。

今年もやってきました！恒例のおぐら山荘縁日です。ゲームに歌に踊りにと、ご利用者様と一

日中一緒に楽しむ行事となつていきます。スタッフが一番準備に追われる行事でもあります。今年新しい試みとしておぐら通貨を準備しました。ご利用者様にそれぞれ『1000おぐら』をお小遣いと

●●●●●

選べるようにしました。午前中は、的当てや輪投げ、金魚すくい、ヨーヨー釣り、くじ引きやもぐらたたきを出店。ご利用者様がそれぞれ遊びたいゲームの場所に行き、お小遣いからお



▲風船釣りや金魚すくいゲームを楽しんでいただきました。



▲この中に大事な『1000 おぐら』が...

●●●●●

してお渡しし、ゲームをする際に使うことで、実際にお祭りに来たかのような気分になつていただく工夫です。各ゲーム『1000おぐら』、『200おぐら』で遊べ、6種目を1回ずつ遊ぶと合計が『1000おぐら』になります。もちろん、お小遣いの範囲で、2回遊びたいゲームがあれば選べるようにしました。

●●●●●

ぐら通貨をスタッフに渡して楽しんでいただきました。

おやつを食べた後は、円になつてお祭りにちなんだ歌を歌ったり、別府音頭を輪になつて踊ったりと、1日楽しく過ごしました。

午後からは、パン食い競争やマシユマロ食い競争など、少し運動会要素のあるゲームをしました。マシユマロ食い競争では、鼻の頭や口の周りに粉がついてしまうご利用者様もいましたが、皆様笑顔で競技に参加され、恥ずかしそうにしながらも、競技を楽しんでいたようでした。おまけでスタッフ対決などもあり、多くの笑いを誘っていました。

ご利用者様からも『たまには、こんな行事があつてもいいね』『楽しい行事をしてくれてありがとう』と、お礼の言葉をいただきました。



▲豪華バイキングと屋台風メニューに舌鼓♪

## 名月を思いながら… お団子を作りました♪

今月のおやつ作りは、十三夜にちなんで、お団子作りをしました。十三夜(じゅうさんや)とは、十五夜の後に巡ってくる十三夜をさし、旧暦9月13日のお月見のことで、十五夜について美しい月と言われているそうです。

お団子づくりは手慣れたもので、あつという間にできてしまうので、料理に使う「いりこ」の頭取りも同時に作業を行いました。「いりこ」の頭取りのほうも、『昔取った杵柄やわ』とテキパキと作業をされていました。今回は、きな粉をまぶし

た物と、栗あんを乗せたものの2種類のお団子を食べていただきました。どちらもおいしいと好評でした。おやつなので、月を見ながらとはいかなかったのですが、深まる秋を感じられ、皆さん楽しんでくださった様子でした。



▲きな粉だんごと栗あんのお団子が出来ました♪

**おぐら山荘**  
TEL 0977-85-8307

〒874-0840  
大分県別府市大字鶴見 1561 番の2  
URL <http://ogura.link/>



## 職員インタビュー

### おぐら山荘には やりがいがいっぱいです!

天田 智枝 (あまだともえ)

いろいろな福祉の  
仕事を体験したい

最初、社会復帰施設で働いていたのですが、いろいろな福祉の仕事を体験したいと思い、10年くらい前に老人介護に転職しました。特別養護老人ホームで経験を積んでいましたが、おぐら山荘を知り合いに紹介され、勤めることとなりました

有料老人ホームやデイサービスでの仕事は

おぐら山荘の印象は

経験がなく、とても新鮮でした。今までのどの職場とも違い、入居者様ひとりひとりの状態を考え、他のスタッフと連携をとって介護ができるので、とてもやりがいを感じています。できれば、入居者様と外出する機会を増や

して、今後も楽しく過ごせるようにしていきたいです。



## 秋を収穫! お芋掘りをしました



今年も芋掘りの時期がやってきました。おぐら山荘の畑は少し高い場所にあるので、車いすの方も参加できるように、花壇の一部にも少し芋を植えています。当日は、花壇を順番に掘り起こして、皆で芋掘りを楽しみました。部屋で過ごすことが多い方などは、久しぶりの土の感触に自然と笑顔になられていたようです。

今年は、去年に比べ採れた量が少なかったのですが、また皆さんで焼き芋や、お菓子作りなどで芋を堪能できればと思います。